

川端丸太町南公衆トイレ



外観

鴨川沿いの緑道にある京都市の公衆トイレ。外壁は景観になじむナチュラルカラーで、改修前の無機質な外観から、周辺環境にあわせた、温かみのある和風モダンな雰囲気を醸成させる外観へと生まれ変わった。



女性トイレ
大便器ブース

大便器は、連続洗浄可能なパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。公衆トイレとして、メンテナンス性に配慮して掃除口付きとしている。また、お子様連れに配慮してベビーチェアも設置されている。



男性トイレ 洗面コーナー

洗面コーナーの壁面化粧パネルは、和柄モチーフや「京」「雅」の文字を意匠に取り込んだオリジナルデザインで、京都らしさを演出している。



女性トイレ 全体

京都ブランド北山杉の密な年輪を敷き詰めた壁面ギャラリー。訪日外国人に日本文化の香りに触れていただく、木の温かみを感じられるデザインで、日本のおもてなしの心を表現している。



男性トイレ 入口

外装は、櫛目模様の校倉仕上げを採用することで古都京都らしさを演出。京都独特の唐紙をあしらったトイレサインの上にはLEDのポーチライトを設置し、温かみを感じる佇まいとなっている。



男性トイレ
小便器コーナー

プライバシーに配慮して小便器間に間仕切り壁を設置。さらに、防汚・防臭機能を備えたハイドロセラフロアPUを採用している。



女性トイレ 洗面コーナー

顔映りに配慮したLED照明付鏡を採用した洗面コーナー。水栓金具は水じまいのよい壁付自動水栓の発電タイプを採用。横の壁には荷物配慮としてフックも設置している。



男性トイレ 全体

木目壁と黒色のコントラストが、モダンな印象の男性トイレ。床材は清掃性のよい大判のタイルを採用している。照明だけではなく外光を取り入れた明るい空間となっている。

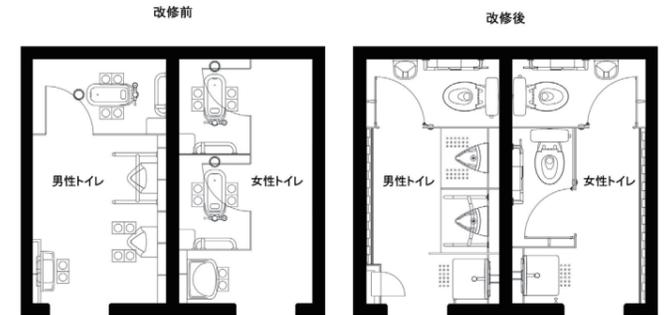


男性トイレ
大便器ブース

男女トイレともに、立ち座りに配慮したL型手すりやベビーチェアを設置したブースを用意、さまざまな利用者への配慮を施している。

図面

改修前の大便器はすべて和式だったが、訪日外国人や観光客に配慮し、すべて洋式に変更している。



水まわりの特長

改修の経緯

「川端丸太町南公衆トイレ」は、京都御所の東側、京阪本線神宮丸太町駅近くの鴨川沿いにある京都市の公衆トイレである。京都市では国際文化観光都市として、さらに増加が見込まれる観光客の受け入れ体制を整備するため、平成27年度から観光地の公衆トイレリニューアル事業を推進。同トイレの改修は、事業第3期として、財源の一部に宿泊税を活用した公衆トイレリニューアル(23ヶ所)のひとつであり、この期の完了に伴い京都の公衆トイレは、洋式化100%を達成した。訪日外国人や観光客、鴨川沿いを散歩する地元住民の利用も多く、機能向上や内外装の整備により、多様化する利用者に対応するトイレとなった。

トイレの特長

外装は、周辺景観に馴染むナチュラルカラーで櫛目模様の校倉仕上げ。内装は男性トイレ、女性トイレともに、黒を基調としたインテリアに、片側壁面スペースを利用した北山杉を用いたギャラリーや木目の壁材で、温かみのある和風モダンな雰囲気となっている。改修前の大便器はすべて和式だったが、訪日外国人や観光客に配慮して、メンテナンス性に優れた掃除口付きタイプの洋式便器に変更。さらに、小便器と自動水栓は自己発電タイプを採用。また、お子様連れに配慮してベビーチェアを設けたブースを男女ともに設置している。洗面コーナーの壁面化粧パネルは、和柄モチーフや「京」「雅」の文字を意匠に取り込んだオリジナルデザインで、京都らしさを演出している。

建築概要

名称	川端丸太町南公衆トイレ
所在地	京都府京都市左京区下堤町地先
施主	京都市
設計	イワモトエンジニアリング株式会社
施工	イワモトエンジニアリング株式会社
竣工年月	(改修)2019年8月
敷地面積	22.5㎡
延床面積	10.752㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497BC、CFS497BLC
 普通便座:TC301特/音姫(トイレ用擬音装置):YES400DR
 スペア付紙巻器:YH150 R/L S/L型手すり:T114CL10/フック:YKH52WAR
 自動洗浄小便器:UFS900WR/小便器用手すり:T114CU22
 ハイドロセラフロアPU:AB690G/壁掛ハイバック洗面器:LSB135AN
 LED照明付鏡:EL80019/ベビーチェア:YKA15R